

令和2年度第2回番組審議委員会議事録

1 発送年月日 令和2年8月14日（金）

※今回は新型コロナウイルス感染症対策のためリモートで開催。事前にデータ便または郵送にて資料を送付した。

2 委員の出席

- ① 委員総数 10名
- ② 出席委員数 7名（審議資料が返送されてきた委員）
- ③ 出席委員 小林慶太郎（四日市大学 教授）
矢田敏浩（（公財）四日市市文化まちづくり財団
四日市市文化会館 グループリーダー）
出口 功（菰野町スポーツ・文化振興会 事務局長）
三輪栄子（元四日市市消防団 サルビア分団分団長）
堀内あかね（菰野町観光協会）
笹岡邦清（暁石齋株式会社 取締役）
服部洋明（メガネの隆明堂 店主）
- ④ 欠席委員 藤井博光（ライブハウス フルハウス 元店主）
大塚徳人（四日市大学 環境情報学部 学生）
原真由美（民生委員）
- ⑤ 放送事業者側出席者氏名 諸岡 太（CTY-FM 局長）
山本浩之（CTY-FM チーフディレクター）

3 議題

- | | | |
|------|------|---|
| 審議番組 | 番組名 | リョータと[ひ]~ちゃんであニラジつくろーぜ！
（スポンサー番組） |
| | 放送日時 | 毎週木曜日 20：00～20：59
※第1週・第3週は本放送（生）
※第2週・第4週は再放送（収録）
毎週土曜日 24：00～24：59
※再放送（収録） |

5 審議概要

CTY-FM 局長 諸岡太より新年度の番組審議委員会開催のお知らせと、新型コロナウイルス感染症対策のため、今回の開催は自粛しリモートでの開催の旨をご説明の文書とともに審議資料音源、審議用紙など一式を発送またはメールにてお送りしました。委員に到着後、ご意見、ご感想などを審議して頂き、ご返送いただきました。以下はその内容をまとめたものです。

7 審議内容

会社：今やアニメは日本が自信を持って世界に向けて発信する押しも押されもしない文化です。クールジャパンに代表されるように、もはやアニメはサブカルチャーからポップカルチャーへと昇華したと言っても過言ではありません。そんな子どもから大人まで世代を超えて愛され続けるアニメ・特撮の話題を中心に、プラモデル制作のプロモデラー・リョータさんをパーソナリティーに迎えて、リスナーのみなさんからのリクエストをもとに、アニメ・特撮にまつわる曲を流しながらおしゃべりするアニソン（アニメソング）ラジオ番組です。

番組聴取： 番組名 リョータと[ひ]～ちゃんであニラジつくろーぜ！
（スポンサー番組）

放送日時 毎週木曜日 20：00～20：59

※第1週・第3週は本放送（生）

※第2週・第4週は再放送（収録）

毎週土曜日 24：00～24：59

※再放送（収録）

委員：全体的にアニメ好きには良い番組だと思います。現代ではアニメファンは世間一般的にすでに市民権を得ています。

委員：逆にアニメに興味がないとさっぱり理解できない番組なのは致し方ないですね。

委員：リクエスト曲を繰り返すことよりも、メールやはがきにお応えする〇〇コーナーのようなものがあるとメリハリがつくのでは。

委員：アニメ・特撮が世代を超えて楽しめる日本の立派な文化であるという事が公開収録を通してよくわかりました。

委員：共通の趣味を持つ者同士が楽しめる時間を提供する番組ということで、聞いていて楽しそうで刺激的な感じがして、驚きでいっぱいです。コロナ禍の中、明るい話題を提供できる番組です。

委員：番組のテンポもよく、公開収録の楽しい雰囲気がよく伝わります。

委員：アニソン好きというターゲットのはっきりしているのが、わかりやすくして良いと思います。

委員：アニメファンには面白いのですが少し長く間延びした感じがします。

委員：地元だけではなく、他県からのリスナーがたくさん参加していましたが、SNSなどの何かの媒体で告知しているのでしょうか。この番組がどこを目指しているのか少し気になりました。

委員：公開収録をすることで、今回の収録場所の知名度がアップすると思います。

委員：自分にはなかなか理解できない分野ではありますが、現代を生きる若い人達には共感できるものがたくさんあるのだと思います。

- 委員：MCの方々のおしゃべりも軽快で聞いていて好感が持てました。
- 委員：公開収録にこんなにたくさんのお客様が、結構遠方からお越し頂けていることに感動しました。
- 委員：全般的には良くも悪くもない全国区な番組です。スキルや人気に関してはまさに県域局にも負けないレベルだと思います。
- 委員：コミュニティーFMラジオらしさがあまり感じられず、地元との関連性や地元局で放送する意味などが曖昧だと思います。
- 委員：アニソンだけでなくプラモ作りという趣味に関するトークは、まだまだ一般の人には受け入れ難いものもありますが、ニッチだからこそ、こういう文化を新たに創造してゆく基地局になり得ているのは逆に誇れることかも知れません。
- 委員：公開収録が3密を避けてこういう広い場所で行われることは、コロナ禍の中で新たな試みとして評価できると思います。
- 委員：通常のレギュラー番組ももっと公開放送に出かけてみてはどうでしょうか。
- 委員：曲紹介は楽曲をかける前だけではなく、かけ終わった後にもあらためて紹介してくれると、より親切だと思います。
- 委員：MC以外のお客様の声が少し聞き難かったので改善してほしい。
- 委員：お客さまとのやり取りがあることで、公開収録という臨場感があってとても良いと思います。
- 委員：コロナ禍の中でおうち時間が長くなっている昨今、聞いていてとても楽しくなる番組作りが求められていると感じました。
- 委員：声優さんやアニメ歌手の方の活動をもう少し紹介すると、一般の方にももっと理解してもらえるのではないのでしょうか。
- 委員：収録場所（今回は橋北交流会館）の名前をもっと番組内で出してあげるとPRになって良いのではないのでしょうか。

会社：貴重なご意見をたくさんありがとうございました。まだまだご意見があろうかとは思いますが、また、ご意見やご感想などがございましたらその都度、ご教授いただきたく存じます。今回はリモート開催ご協力いただきありがとうございました。

次回開催日 令和2年10月にリモート開催を予定

8 審議会の答申などに対してとった処置

9 記事の公示

CTY-FM ホームページにて公示